

# 戦争と自動車道路

(東京市土木局長山本亨氏が毎日新聞紙上に發表せられたる一文は確かに興味津々たるものがある。依つて茲に轉載する。 記者)

## 國防と生産に重點、一時期劃した獨道路網

第一次歐洲大戰後世界各國がまづ手を着けた土木事業の一つは道路の改良であつた。從來の車馬交通を目的とする道路から高速度長距離輸送を目的とする自動車道路の構築に向つたもので、戰後二十年間に歐米各國の道路網は略整備され鋪装は著しく普及した道路改良の方針が主として既設道路を自動車輸送に適するやう改良するといふ點に置かれてゐたことはいふまでもない。かやうにして、英本土二八萬糠的道路は殆ど鋪装し盡され、米國では四八〇萬糠のうち國道五四萬糠の過半が鋪装され獨、佛、伊等も略同程度に鋪装の普及を見た。かくて世界の道路は自動車交通可能のものが一、〇八四萬糠に達し、これを四、〇〇〇萬臺の自動車が日夜通行し輸送力を發揮してゐたものである。

これより先きイタリヤでは一九一九年に世界に魁けて自動車專

用道路建設を聲明し、一九二三年に着工した。これらの専用道路は國內の長距離輸送路として綜合的に計畫されたものではなく主な觀光地を連絡する五〇〇糠を完成して一段落を告げた。然るに一九三三年ヒットラーが總統の地位に就くや先づ自動車國道網の建設を聲明した。國內を東西に走る二路線、南北に三路線、東西斜に二路線この延長一三、〇〇〇糠にわたり幅員二五メートルの高速度自動車道路を在來の道路とは別個に新設する計畫である。この計畫は即時着工され年々一、〇〇〇糠といふ超スピードで工事が進んでいた。

これらの自動車國道が國內の重要な部を結び更に隣接國境まで伸びてをり、國防、生産擴充等の上から周到な注意の下に都市計畫されたもので、今次の歐洲大陸作戦に重大な役割を演じたことは既に周知の通りである。このヒットラー道路は道路建設の黃金時代といはれる今から二、〇〇〇年前のローマ道路を凌駕し、今から

一、〇〇〇年前にインカ族の建設したペルーの大幹線道路（八、四〇〇糠）を遙か後方に引き離した劃期的な構想であることは計畫者トット技師の豪語するところで、米國の道路の總元締マクドナルドもドイツは驚異的な道路の建設に成功した。交通情勢が如何に變化しても、この道路に手を加へる必要は恐らくあるまい。と口を極めて稱揚してゐる。

かかる自動車道路の建設に對して米、英、佛その他はどんな態度をとつたかといふといきなりこれに飛びつかうとはしなかつた。それには大戰後の改良によつて著しく整備したため、自動車國道新設の必要を認めなかつたからでもあるが、なんといつても國論を統一してその建設に着手するだけの強力な實行力をもつた政治家があつなかつたからだといへる。

現に米國は四八〇萬糠の道路をもち、その國道四八萬餘糠の大部分には極めて優秀な高級舗装が施され世界自動車の三分の二即ち三、〇〇〇萬臺を國內を縱横に走らせてゐるに拘らず、一九三八年にはペークレーによつて米大陸縱斷自動車道路計畫立案の建議案が政府に向つて提出された。大統領はこの提案に基いて東西三路線、南北三路線延長二二、四〇〇糠、この建設費二八、九〇〇億萬ドルの計畫を立て、これを六ヶ年間に建設することは技術上さして困難ではなく、その建設の必要な事も認めるが、たゞ之を利用する自動車が少いので有料道路として收支相償はぬといふ

理由のもとに計畫はそのまま實行に移されず今日に至つてゐる。米國の長距離自動車道路建設の輿論はこの大統領の一片の辯明書でをさまたわけではなく、一九三八年のニューヨークの世界大博覽會にはドイツの自動車國道を更に一步進めたノーマンベルゲッヂの「機械化道路」の未來像（フュチユラム）が陳列され、日々一五〇〇〇の觀客を集め入場者の自動車道路熱をいやが上にもあつたといふことである。

ドイツの自動車國道の建設に最も強い刺戟をうけたのは英國で、一九三七年には知名の代議士、技術者、學者、實業家等二四名より成る「ドイツ道路觀察團」を組織し、政府の委嘱によつて自動車國道の建設狀態を視察してゐる。その時の政府への報告書によると、英本土内に高速度自動車道路建設の急務であることは認めるが、建設には英本土の特殊國狀に應じた構造にすべきであるといったやうな微溫的なものに終つてゐる。この團體は解消され「英國道路聯盟」といふ名のもとに自動車國道建設促進團體が組織され、輿論の喚起に努め機會ある毎に政府にその建設を迫つてゐる。一案として三、二〇〇糠の自車道路を一二、〇〇〇萬磅をもつて建設するといふ計畫がある。

以上は歐米各國における自動車道路建設に對する傾向の一端を示したものに過ぎない。今次の大戰勃發以來ドイツの自動車道路が極めて有效に驅使され大陸作戦に驚異的な戰果を挙げたに反

し、英本土においては戦前においてさへ飽和状態に達してゐた道路交通（一八萬哩の道路と二〇〇萬臺の自動車）が空襲並に海上の脅威によつて輸送に大混亂を來した幾多の事例が報せられてゐる。

### 英、交通戦でも敗北、我が道路國策樹立堅強

一例を擧げると戦前石炭は炭坑から船でロンドンまで輸送されそこから鐵道と道路で地方に配給された。現在では海上脅威のため、炭坑から陸路需要地に直送されてゐる……空襲被害を受けにくるのと、受けても彈力性に富む道路輸送施設の方が、鐵道以上に評價されてゐる。交通省は永年鐵道に關心を拂つたが今や、自動車輸送に對する無關心を心から悔いてゐる。

右は米國一士官が英本土の空襲被害を視察し大統領に報告した一節であるが自動車道路の建設に留意しなかつた英國の狼狽振りがよくわかる。英本土は空襲の脅威だけでなく、たえずドイツの上陸作戦といふ一大脅威下にさらされてゐる。この対策として全國の道路のうちから作戦並に防衛道路二二萬杆を設定して軍管理下に移し緊急車以外の一般交通をさし止め、許可證を持つもののみが横斷を許されてゐるといふ。かうなると自動車道路に對する無關心がひとしほ海やまれるのも無理からぬことだが、もう手遅れである。

以上の通りドイツが國土計畫的見地から自動車道路網に着眼し、いちはやく完成して戦争に備へたに反し、自由主義國が捕ひも摑つてそれを怠つた跡が歴然としてゐる。しかし自由主義國家群が、今一つ別な行き方の道路——國際道路——の建設に努力し來つたことも看過してはならぬ。

鐵道が國際化してゐるやうに、道路も國境で隣接國の道路に結ばるべき運命を持つ、ドイツ自動車國道の創設者トット技師もいつてゐる。

國境は國民を遮断するが道路はそれを結ぶ、道路こそ最高の外交官である。

國際道路が問題になつたのは、今から五十年前、汎米國際道路がはじめである。汎米道路はアラスカ、カナダ、北米、中米、南米を貫く延長二六〇、〇〇〇杆に及ぶ世界最長の道路であるが、北米指導のもとに各國協力して建設に當りこれまで相當延長にわたり開通を見た。今次の戦争勃發當時、あと十五ヶ年以内に完成すると報ぜられてゐたものである。先般問題になつたアラスカ公路がその一部フエアバンクスからカナダを経て北米ヴァンクーバーへに至る二、五〇〇杆が完成されたものだとすると、太平洋沿岸の既報加州國道を經由アラスカからペナマまでが一本の道路で結ばれたことになる。次に代表的な國際道路として歐洲大陸横断自動車道路がある。一九三〇年國際自動車協會の提案によつて開

かれた國際會議においてこの路線の通過する八ヶ國協力のもとに建設を決議したもので今次大戰勃發前、ロンドン、イスタンブル間延長三二〇〇キロがあらかじめ開通したものである。この計画には更に延長線としてイスタンブルよりアラビヤを経てカイロからケープタウンに至るアフリカ大陸縦断道路延長一、一〇〇〇餘秆とイスタンブル、カルカッタ間八八〇〇秆のインドコースが追加された。

これらの國際道路が何れも米、英を中心としその屬領地または小弱國に乗り入れようとする母國政策のあらはれであるが、どちらかといへば自由通商、國際親善乃至は未開發地域を踏破せんとするスポーツ的開發といった傾きがありドイツの豪壯な自動車国道とちがつて極めて實用向きを二重線程度の道路に過ぎない。それにも拘らずこれらの國際道路が全通すれば世界各國は自動車道路をもつて結びつけられるのであるが、未完成のうちに今次大戰がはじまつたわけである。

さて吾國の道路であるが國內の道路としてはドイツの自動車国道に教へられる處が多く、大東亜共榮圈内に押し廣めて考へると、國際道路の開發過程に刺戟される處が少くない。國內の幹線自動車道路問題は長年道路技術界の宿題であつたが、今に國策として取り上げられた模様が見えない。本土、九州を一本の幹線道路で結びつけてもたかべ一、一〇〇〇秆を出でないであらう。一千年前

インカ族が建設したペルーの太幹線道路六、四〇〇秆に比べると僅か三分の一に過ぎない。アラスカ公路二、五〇〇秆が僅か半歳で開通し、ドイツの自動車国道が一ヶ年一、〇〇〇秆の工程で進められ、米國の大陸縦横断自動車道路計畫の建設工程が一ヶ年三、五〇〇秆の超スピード工事であるといはれてゐるが、機械化に妙を得た彼等として必ずしも大袈裟ないひ分ではあるまい。この割でゆくとわが國の自動車道路はせいじ二ヶ年の事業に過ぎない。

近代道路の建設に二十餘年の試練を経たわが國の道路技術としてこの工程の上を行く義務があると信ずる。要は古代ローマ人に劣らぬ逞しい道路筋をもち、自動車道路建設に對する不動の國策樹立が先決問題である。

